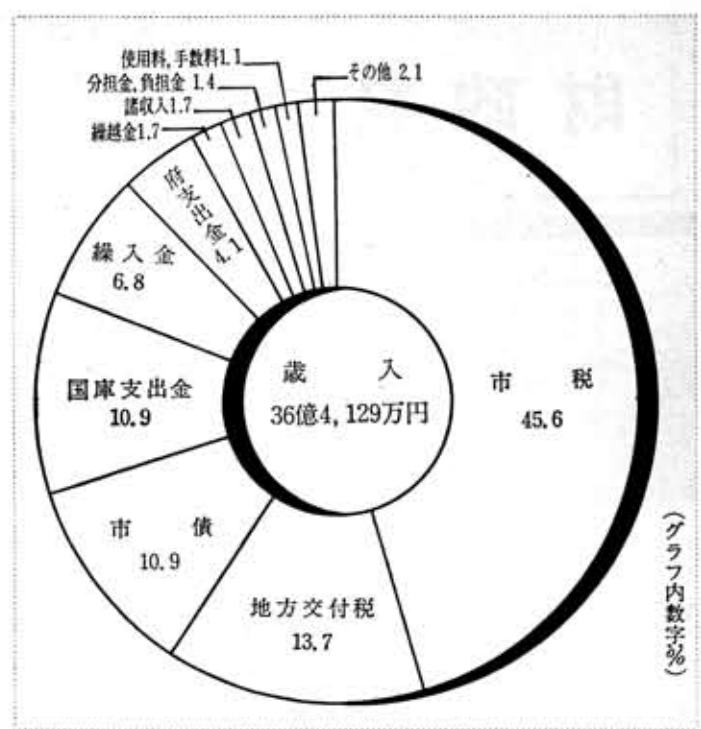




いのちと暮らしを守るため防火体制を強化
消防費 1億5,537万円
 消防ポンプ車購入費……532万円▶防火水栓新設・フェ
 修費……389万円▶消防ホース購入費等……92万円▶超
 電電話装置代……35万円など

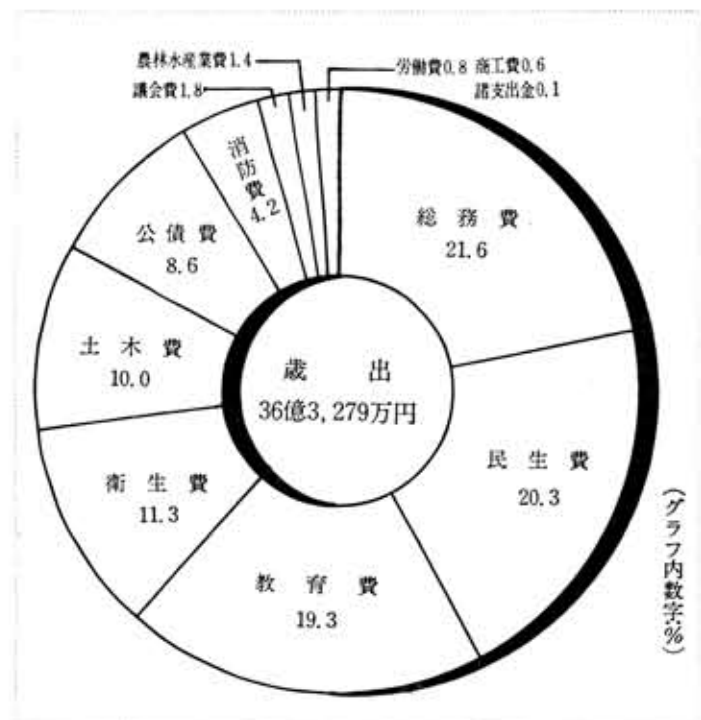
- ◆議会費 6,739万円
- ◆総務費 7億6,685万円
 - ▶戸籍住民基本台帳費……4,694万円▶自治振興費……1,197万円▶国勢調査・各種統計調査費……1,160万円▶向日市長・市会議員・府会議員選挙費……821万円▶街路灯新設工事代……100万円など
- ◆労働費 3,202万円
 - ▶勤労者住宅資金融資預託金……2,450万円▶失業対策費……650万円など
- ◆農林水産業費 5,174万円
 - ▶四星川・十相水路改修工事費……903万円▶生産緑地奨励補助金……758万円▶フンド池・青屋池樋門改修工事費……410万円▶西ノ丘開発農道舗装工事費……200万円▶水路浚渫工事費等……123万円▶ため池等危険防止柵設置工事費……63万円など
- ◆商工費 2,338万円
 - ▶中小企業振興融資制度預託金……700万円など
- ◆公債費 3億1,589万円
- ◆諸支出金 194万円



年度の市の台所
 36億3千万円

昭和五十年年度決算が、第三回定例会市議会で認定された。昭和四十八年秋の石油ショック以来、社会経済は激動的に、地方財政もかつてない危機におち入りした。本市もその例外ではなく、経常経費を中心とした節減を余儀なくされました。しかし、限られた財源の中で、社会福祉の充実と暮らしの周辺の整備に重点を置き、市民サービスを低下させることなく、最少の経費で最大の効果をあげる"予算の効率的運用に努めました"の一般会計をみてみますと

一般会計
 歳入は、三十六億四千二百十九万円、前年度に比べ三億二千三百八十八万円、九・七パーセントの増、歳出は、三十六億三千二百七十九万円、前年度に比べ三億七千六百四十万円、一・五パーセントの増となりました。決算収支では、八百五十万円の黒字となっていますが、昭和四十九年度の繰越金六千八百八十二万円を差し引くと、単年度収支では、五千三百三十二万円の赤字となります。それでは、三十六億円で



昭和五十年年度の水道事業の収益は、三億二百六十一万円で、前年度に比べ三九・六パーセントの増、一方、人件費、動力費などの事業費用は、二億八千九百七十二万円で、前年度に比べ二・二パーセントの増となり、本年度

水道事業
 資本的収入が七千四百二十八万円、支出が七千八百三十七万円で、四百九万円の資金不足が生じました。



医療関係者は年末届出を
 府向陽保健所

格者の実態を把握して、公衆衛生行政を進めるうえでの重要な資料となります。該当される方は、昭和52年1月15日までに、もれなく届出を済ませて下さい。

届出義務者	提出・問い合わせ先
歯科医師・薬剤師	向陽保健所
助産婦・看護婦(士)	勤務地が京都市の方は府衛生部医療課
歯科衛生士	その他の方は保健所
	府衛生部医療課

公共下水道工事に伴う交通規制にご協力を

市では、環境豊かなまちづくりの一環として、近く、昭和51年度下水道工事を、森本町の二か所で施行する予定です。この工事期間中、交通規制を行い、市民のみなさんにはご迷惑をおかけしますが、この工事の重要性をご理解いただき、ご協力をお願いします。

▶第1工区……諸車通行止
 施工箇所…森本町石田地内(側道第1号線)
 工期…昭和51年12月6日～昭和52年3月31日

▶第2工区……片側通行(大型車両通行止)
 施工箇所…森本町前田地内(府道伏見向日線)
 工期…昭和51年12月6日～昭和52年3月31日

公共下水道工事箇所図

【問い合わせ】 都市計画課下水道係 電話 931-1111